

株式会社やまみ(JASDAQ2820)

平成 29 年 6 月期第 1 四半期業績概要

1. 平成 29 年 6 月期第 1 四半期業績概要—増収減益

◎売上高

売上高は、9 月まで残暑が長引いた季節要因、台風の数が多かったことにより小売店の販売が減少した影響等により、2,312 百万円となりました。

◎売上総利益

売上原価は、前期から引き続き原油価格の低下により製造時に使用する燃料代の低減が図れたことがあった一方で、材料費率が上昇したこと、事業の規模拡大による従業員増加に伴い労務費が増加したこと等があり、売上総利益は、619 百万円となりました。

◎営業利益

販売管理費は、売上原価と同様に上場に伴い従業員数が増加し販管人件費が増加したこと、上場により報酬等のコストが増加したこと等があり、営業利益は、184 百万円となりました。

◎経常利益

経常利益は、182 百万円となりました。

◎当期純利益

当期純利益は、121 百万円となりました。

○業績サマリー（第 1 四半期）

(単位：百万円)

	平成 28 年 6 月期 第 1 四半期	平成 29 年 6 月期 第 1 四半期	増減額	前年比
売上高	2,259	2,312	53	102.4%
営業利益	231	184	△ 47	79.6%
経常利益	228	182	△ 45	80.1%
当期純利益	159	121	△ 38	76.0%

※平成 28 年 6 月期第 1 四半期の計数につきましては、監査法人のレビューを受けておりません。

2. 設備投資の状況

平成 29 年 6 月期第 1 四半期の設備投資額(建設仮勘定を含む)は 317 百万円となり、予定しておりました製造ラインの新設・増強に着手いたしました。主なものは以下の通りです。

建設中の設備

- ・ 関西工場の絹専用ラインの新設 10 月稼動
- ・ 関西工場の厚揚げラインの増強 10 月稼動

平成 29 年 6 月期の設備投資は、関西工場及び本社工場の絹豆腐専用ライン新設、関西工場の厚揚げラインの増強等により 1,500 百万円を見込んでいます。

【株式会社やまみ 会社概要】

設立： 昭和 50 年 1 月

代表者： 代表取締役社長 山名 清

資本金： 696 百万円

事業内容： 豆腐及びその関連製品である厚揚げ、油揚げ等の製造、販売

本社： 広島県三原市沼田西町小原字袖掛 73 番地 5

事業所 関西工場

滋賀県甲賀市水口町さつきが丘 16 番地

大阪営業所

大阪府茨木市末広町 4-41-202

従業員数 正社員 154 名、パート社員 170 名

合計 324 名 (平成 28 年 9 月末現在)

【本リリースに関するお問合せ先】

株式会社やまみ 経営企画室

TEL : 0848-86-5190 FAX : 0848-86-3676 e-mail : ir@yamami.co.jp

本資料は、平成 29 年 6 月期第 1 四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は平成 28 年 11 月 14 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。